

令和4年度の事業計画について

令和4年度の事業計画を以下のとおりとします。

1. 近江商人に関する史料の保存、公開及び近江商人の考え方の普及事業

(1) 西川家古文書

① 西川家古文書目録の公開

近江商人を研究している学術研究者の利便性の向上、近江商人研究の拡大等を図るために、江戸時代(慶応4(1868)年以前)の西川家古文書目録をホームページ上で順次公開していきます。

② 予算

史料庫減価償却費	1,361千円
人件費	361千円

(2) 常設展示館『西川甚五郎本店史料館』

新設した常設展示館を通じて、より多くの方に近江商人のことを知っていただく活動を行います。

① 来場者増加への取組み

・ホームページでの情報を発信していきます。

② 展示内容の変更

展示品を更新することを想定している貴重史料コーナー(第4章)の展示物を、開館一周年となる令和4年10月を目途に変更します。

現在の展示内容:「天秤棒」「道中傘」「算用帳」「蚊帳屋由緒書」

③ 予算

リース資産減価償却費	719千円	史料館壁面パネル
印刷製本費	255千円	パンフレット使用分5,760部(480部×12ヶ月)と想定
消耗品費	200千円	史料館展示ケース

(3) 子供向け近江商人本の出版

「三方よし」に象徴される近江商人の考え方について、子供にも理解できるよう「西川450年史」のマンガ版『漫画 西川甚五郎伝』を出版します。

① 発行時期

令和3年12月発行を目標に今期取り組んでまいりましたが、コロナ禍等による進捗遅れのため令和4年6月発行を新たな目標として取り組みます。

② 予算

出版費	3,425千円	うち1,713千円(50%)は着手時に支払い済
印刷製本費	528千円	製本1,000冊のうち期末在庫400冊と想定
通信運搬費	185千円	小中学校・図書館への郵便代

(4) 講演事業

「三方よし」に象徴される近江商人の考え方を普及し、持続可能な社会づくりを推進するために講演活動を行います。

① セミナーの開催

年6回の開催を目標とします。

テーマ 「知ってるつもりの再発見『近江商人』」「『三方よし』から考えるSDG's」等

② 予算

諸謝金 400千円 講師謝金

(5) 西川本家の特別公開

屋敷見学とミニ講義を通じて近江商人を紹介します。

近江八幡観光物産協会等と連携して実施します。

概要

春秋に各5日間(午前・午後各1回)、計10日間

今春分は4月21日～25日に決定しました。

1回あたり15名×10回(5日間)×年2回＝計300名の参加を想定

2. 睡眠に関する健康科学・予防医学等知見の普及啓発事業

(1) セミナー・講演事業

健康の維持増進における睡眠の重要性に関する啓発や良質な睡眠を得るための知見の普及啓発のために、セミナー・講演活動を行います。

① セミナーの開催

月3回(36回／年)の開催を目標とします。

テーマ 「眠りの基礎知識」「健康にとっての睡眠の重要性」

「ぐっすり眠るためのヒミツを知ろう」等

② 開催に向けたアプローチ

学校や公民館等での開催 … 教育委員会を通じたアプローチ

企業等での開催 … 健康経営優良法人や各種団体を通じたアプローチ

ホームページによる情報発信の強化

③ 財団職員の資格取得奨励

職員3名の日本睡眠科学研究所認定「スリープマスターエキスパート」資格取得を目標とします。

④ 予算

人件費 1,444千円

史料庫減価償却費 454千円

消耗品費 452千円 ホームページ作成費用の一部